

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 29.3.10 第 193 回国会第 3 号

3 月 10 日（金）、第 3 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件並びに私的独占の禁止及び公正取引に関する件

・世耕経済産業大臣、杉本公正取引委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

中 根 康 浩君（民進）

- ・我が国の自動車産業が米国経済に貢献していることに関するトランプ米国大統領の理解について、世耕経済産業大臣の認識を伺いたい。
- ・ユーザー負担軽減の観点から自動車関係税制の抜本の見直しが必要と考えるが、世耕経済産業大臣の見解を伺いたい。

鈴 木 義 弘君（民進）

- ・所信表明で「通商国家として成長してきた我が国」とあったが、我が国はこれまで内需依存国家であったと考えるが、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。
- ・イノベーション促進のための外国人トップ人材の呼び込みと外国人労働者受入れ政策について、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。

落 合 貴 之君（民進）

- ・ロシアとの「8 項目の経済協力プラン」及び「北方四島における共同経済活動」について、進捗状況はどのようなになっているのか。
- ・昨年末に 50 年ぶりに下請代金の支払手段についての通達見直しに至った背景及びその実効性について、世耕経済産業大臣に伺いたい。

真 島 省 三君（共産）

- ・我が国経済では「労働生産性向上が賃金につながらず」、「賃金及び労働分配率の規模間格差が縮まらない」理由について、世耕経済産業大臣の認識を伺いたい。
- ・下請取引の末端企業ほど価格決定権がないため適正単価で取引することができない実態がある中、大企業と中小企業の間取引力の格差解消を進めるべきと考えるが、世耕経済産業大臣の認識を伺いたい。

木 下 智 彦君（維新）

- ・2025 年国際博覧会の大阪誘致・開催が国家プロジェクトであることの確認及び誘致活動の進捗状況について伺いたい。
- ・我が国の経済産業大臣及び経済産業省の権限は米通商代表部（USTR）と比べるとはるかに限定的であり、USTR と同様、通商政策全般につき他国との交渉及び調整権限を担う部門が必要と考えるが、世耕経済産業大臣の所見を伺いたい。